

Cha!Cha!Cha!

TAKE
FREE～ テーマ ～
進路と勉強

中高生の活動を応援するマガジン

編集後記

くすみ
新しいメンバーも加わり、人数が少なかったのでも、手探りの作業になりましたが、時間のなかで、とてもいいものが出来ました。ぜひ読んでほしいです。新メンバーも募集しています！

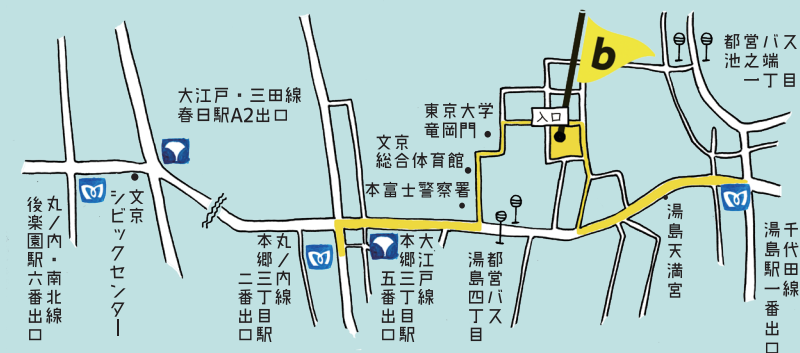
まなみん
取材に行くのが楽しくて、もっと取材したいなと思いましたが、なかなか、一足早く就職したみたいなのにならざるし、経験値が得られました！

ゆーき
作っていくうちにメンバーの方達と仲良くなれて、すごい居心地良かったです！撮影とか大変だったけれど楽しかったです。やってみてよかったと思います！

みり
今回初めて入りましたが、自分が作った書きが凄く本格的なページになっていくのが楽しかったです。次回も参加したい！

なっちちゃん
フリペは初めてで、同じ広報チームでもやることや忙しすぎて結構迷ったんだなって勉強になりました。デザインして楽しかったです！お疲れ様でした！

文京区青少年プラザ b-lab(ビーラボ)



@b-lab_tokyo LINE b-lab blab_tokyo <http://b-lab.tokyo/>

開館時間 9:00 ~ 21:00 (中学生の利用は 20:00 まで)

休館日 12/29 ~ 1/3、保守点検日 (年 1 回程度)

〒113-0034 東京都文京区湯島 4 丁目 1 番 10 号 お問合せ: 03-5800-2731

Bunkyo teens magazine 『Cha!Cha!Cha!』 vol.12 発行日: 2019/10/07

取材・編集: フリペチーム けい とんちゃん まな もりー デザイン: かまゆきみ

発行: 文京区制作: 認定 NPO 法人カタリバ 印刷番号: I0219055

中高生と切り離せない、進路と勉強。
そんな私たちの為にビーラボはある。

集中して勉強できる快適な自習室。気晴らしに卓球。
誰かとの出会いが、やりたいことにつながるかも？
やらなきゃいけないことも、やりたいことも、
思いきりできる秘密基地。

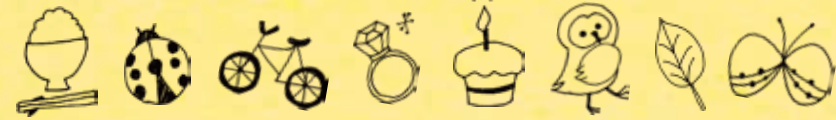


b-lab staff 紹介

「b-lab のスタッフには、どんなひとたちがいるんだろう？」

私たちのやりたいことを応援してくれて、悩んだ時には相談にのってくれる

b-lab スタッフにフリペメンバーがインタビューしてきました。



出身地
好きなもの
特技

✓ 愛知県名古屋市中区
✓ アニメ 漫画
✓ ゲーム 歌
✓ 動画編集
✓ デザイン
✓ マラソン
✓ アカペラ



まっちゃん

✓ 愛知県春日井市
✓ 伊坂幸太郎
✓ 宇和島城
✓ 味噌煮込みうどん
✓ コードギアス
✓ フィンランド



あくん

✓ 千葉県匝瑳市
(読めない地名)
✓ 文化祭 運動会
✓ お神輿 ライブ
✓ 演劇
✓ 生で観れるもの
✓ 良くも悪くも
✓ すぐ忘れる



かじくん

✓ 茨城県日立市
✓ 登山
✓ コンビニスイーツ
✓ サッカー
✓ ビールボ
✓ 卓球
✓ カラオケ
✓ ウクレレ
✓ けん玉

ともさん



✓ 神奈川県横浜市
✓ ぞう カレー
✓ かわいいカフェを
✓ 探すこと ヨガ
✓ 飲食店のフロアを
✓ 落ち着いて
✓ まわすこと



とんちゃん

✓ 埼玉県
✓ さいたま市
✓ エモい邦ロック
✓ おいしいごはん
✓ ベース
✓ いっぱい食べる



ちゃん

ふー



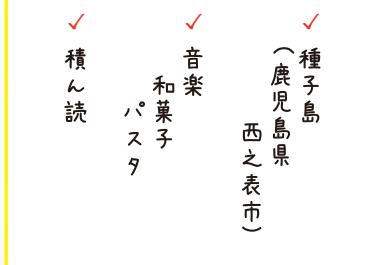
はくちゃん

✓ 岩手県盛岡市
✓ 音楽
✓ ライブハウスなら
✓ 「渋谷」
✓ 神社仏閣
✓ お餅 つぶあん
✓ ポン酢
✓ 文章を書くこと



なっちゃん

✓ 種子島
(鹿児島県
西之表市)
✓ 音楽
✓ 和菓子
✓ パスタ
✓ 積ん読



✓ 埼玉県深谷市
✓ カラフルなもの
✓ まちあるき
✓ 鉱物 計算機
✓ 文房具 雑貨
✓ アヒルロ(ネタ)
✓ 自分の似顔絵描き
✓ 巻き舌
✓ 困ったときの
✓ メガネ芸



えみま

✓ 千葉県千葉市
✓ 児童書、アニメ
✓ おむすび
✓ サイダーガール
✓ Mrs.GREEN APPLE
✓ 本職は児童書作家
✓ 「やささきあり」



もーしー

✓ 千葉県船橋市
✓ カフェラテ
✓ いちごポッキー
✓ 葛飾北斎
✓ 鳥山明
✓ 映画「Xファイル」
✓ すぐ寝れること



ゆきちゃん

✓ 東京都小金井市
✓ 動物 海
✓ 透明なもの
✓ キラキラしたもの
✓ ミュージカル
✓ 映画
✓ 和太鼓 水泳
✓ お菓子作り
✓ 布団に入ってから
✓ 5秒で寝られる



ありさん

✓ 静岡県藤枝市
✓ 紙の手触り
✓ 図書館
✓ ジャム
✓ 考えごと
✓ 秋 遠足
✓ 子供と遊ぶこと



よるさん

b-labスタッフのかじくんが受験をした時のお話を聞きました！

◎高校受験のエピソードを教えてください

中学校では野球部に入っていて、練習が厳しくてなかなか勉強は出来なかったんだけど、部活を引退した夏休みにめっちゃ勉強したの。そしたら秋ぐらいから成績が上がって、志望校も上げて、あの時が1番輝いてたな。やれば出来るもんだなって思えた。当時塾で「夏の受験勉強集中講座」があって、朝9時に集合して21時まで授業で、家に帰ったら復習して予習して寝て、朝7時に起きて…みたいなのを続けたら結果は出るんだなと。夏休みはでかい！自信がついた！やればできる！こんなにやれるんだって思ったんだよね。



◎大学受験はどうでしたか？

高校に入って上手くいくやろって思っていたら、みんな頭良くて…笑。勉強してもしなくても変わらないしってなって、勉強は適当にやってた。でも大学受験の時はやっぱり上に行きたいと思うわけよ。高校受験の時にできたんだから、今回も夏休みに頑張ればいけるっしょって思っていたんだけど実際にやってみると、これは無理なんだって察して。結局は志望校を下げて、名古屋(地元)の大学に行ったの。

◎もし、中高生に戻れたら？

東京の大学に行ってみたいと思うかも。東京だとほかの大学と関わる機会も多そうだし将来を決めるヒントとかたくさんありそうじゃん？最近ではデザインや動画制作に興味があって、そういうのを学べるところに行っても良かったなあと思う。やっぱり、後悔しないように決めた方がいいよ。

大人の受験経験談

それはね、思う／頭のいい人たちが勉強だけじゃなくて、何か別のことを残してやるよな。例えば部活を一生懸命にやりながら、いい成績を残してもなとかやっていくっていう力は、いろいろなところでた方がつくんじゃないかなと思うなあ。なんでもいから何か打ち込んでやり抜くという経験は別のものに活用がきくし、中高生の間しかできないから、もっとちゃんとやっていたなあって思うよ。

◎話を聞きながら、学生の時に勉強とは別に「なにか」を持っておくことが大事なのかなあと思ったのですが：

人と仲良くなること／いろいろな繋がりを持つておくことは本当に大事。そこから新しいものが生まれてくるし見つけ出せると思うから。人がやっておもしろいことについて聞いてみる／今の連れていってもらう、一緒にやってみる／今の世界は便利で、「こんなことやってます」って発信すると、拡散されていろいろな人と知り合えるから、そこから視野を広げることが大事だと思う。

◎好きなものと出合うコツは何ですか？

「新しい楽しい」をつくりたい！



「アナザービジョン」という東大生を中心とした謎解き制作団体で謎解きを作りたいなと思って東大を目指しています。中学もかたるたがやりたかったから受験したし、やりたいことで進路を決めたいかなあ。謎解きにはお芝居とか映画とか、そういういろいろな要素が詰め込まれているので、美術とかいろんなことを学んで、まだ人が見たことのないエンターテインメントをつくるのが夢です。

◎進路や夢について考えていますか？

元・中高生スタッフ(脱出ゲーム制作プロジェクト)で、今年受験生の沙穂ちゃんにインタビュー！

受験生の進路談

◎脱出ゲームについて教えてください

私の解釈だと、謎解きを通して非日常体験をしたり物語体験したりする感じかな？私も脱出ゲームを作ってみたいと思って、都内の中学生でやってる団体をみつけてそこに入っただけです。それからいろんな企画に参加して、ウエブコンテストの制作のためにビラボに来るようになって、夏フェスで脱出ゲームを作ったり、京都大学の謎解き制作団体に入ったりして、今は全国の高校生五人で団体を立ち上げて活動しています。

☆ Cha!Cha!Cha!では
毎号、文京区内にある
高校に取材に行っ
ています。

Highschool Adventure

向丘高等学校 イラスト研究部

今回は向丘高校の
イラスト研究部に
まなみんが
行ってきました！

まなみん：私、漫画家志望なんです。
昨年、向丘高校の文化祭に来て
部誌をいただいたんですけど、その色づかいが上手で、
それで興味を持って取材に来ました。

閑さん：褒めていただけて嬉しいです。部の行事で1番盛り上
がるのってやっぱり文化祭なんです。年に唯一、学校
内で腕を見せられるチャンスなので。学校の垂れ幕も
イラストで制作していて、対外的にも校内的にも、1番
目立つ時ですね。

まなみん：イラストや漫画を好きになったきっかけは何ですか？

G Bさん：僕、中国から日本に来たんです。最初は日本語喋れな
いじゃないですか。コミュニケーションが取れないか
ら、絵をひたすら描いていたんですよ、その時。もとも
とは特に絵が上手かったわけじゃないんですけど、描
いた絵を褒められたことがきっかけで描きまうになっ
て、そのうちに上手くなって、好きになった感じです。

閑さん：私は好きなキャラクターとかを色々見ていて描いてみ
たいなと思うようになりました。描いていくうちに
イラストが好きになって、他の人のイラストもキレイ
だなと思うようになって、どんどん好きになった、こ
う感じです。

まなみん：イラストを習っていますか？

G Bさん：独学です。ただひたすら描きまくって、改善すべきと
ころがあるなと思ったら改善して行って、そのくり
返しですね。

まなみん：高校卒業後は何をしようと思っていますか？

閑さん：普通の大学を卒業しようかなと思っています。今の時
代、AIとかいろいろあるじゃないですか。ただでさえ
私たちが就職する頃にはいろいろな職業が奪われてい
くでしょうし、なかなか漫画一本では生きていけない
ような気がするの…。趣味としてちょっとやって、
できてきたら少しずつ移っていく方が良いかなって。
夢を見過ぎない方が良いかなと思います。
漫画家って、最初はほとんど読者さんとかいないと思
うので、それ一本じゃ、ちょっとつらいかなとは思
いますね。何かしながらじゃないと、生活することすら
難しいのかなと思います。二足のわらじ的な。そう
いう中でも、どうやったら楽しみながら、なりたいも
のをちょっとずつ目指せるかをしっかり考えたいです
ね。

まなみん：大学では何学部を目指しますか？

G Bさん：まだ迷っているんですけど、今のところは心理学部に
しようと思っています。漫画家志望なのでストーリ
ーを成り立たせる上でどういうことが人の心を動かすの
かき知らないとか作れないなと思うんです。ちょっとだ
けでもかじっておいた方が良いのかなと思ったので、
心理学部です。

まなみん：将来についてきちんと考えているお二人は凄いなと
思いました。

閑さん：ひたすらに「好きなものへの愛」としか言いようがない
です。ただそれだけ！



めー

さくらもち

閑

シノ

G B

よっしー

2019



EVENT

YOU TUBE

学生広告展

今号新企画／ユニバーシティアドベンチャー／

広告学研究会 ///



左から、佐々木さん、土子さん、狩俣さん(広告学研究会)+フリペメンバー

東洋

大学

UNIVERSITY ADVENTURE

フリペチームが文京区内の大学に突撃取材／

広告学研究会ではどんな活動をしていますか？

狩俣さん
協賛をいただいた企業の宣伝をしています。主にフリーペーパーを作っているんですけど、私たちはフリーペーパーだけでなくイベントを打つことも広告の一種だと思っていて、他にもYoutube などいろんなやり方で広告を作って活動しています。あとは、これから大学に入る高校生に向けて「大学生ってどういう生活リズムなのか」とか「フアッション」だとか、高校生から大学生になるにあたって、結構おしやれに目覚める人もいるから、そういうときにどこがポイントだとか、そういうことを発信していますね。

「学生広告展」への出展やイベントについて聞かせてください。

狩俣さん
学生広告展は大会みたいなものです。いろんな大学が集まって媒体ごとに発表し合う…みたいな感じで、クライアントさんの宣伝広告を作ることが目的としています。そこに賞をつけてくださるのが広告代理店とか制作会社の方で、結構大きな大会なんです。

イベントは学内とか新入生歓迎のために打ってるものが多いですね。一番大きいのは新入生歓迎のイベントです。大きなハコ(会場)を借りて音楽を流したり、私たちが作った動画を大きいスクリーンに流したりしています。そのときにフリーペーパーも配っていますね。

広告学研究会に入ったきっかけと広告学研究会の魅力を教えてください。

佐々木さん
僕のきっかけは、新入生が集まってお花見をやる新歓イベントに行ったことです。そこで観た広告学研究会の映像がすごく良くて、「おぉー！」ってなって、「こういう映像が作れるようになるみたいだな」と思ったのと、広告系の仕事に興味があったのが理由です。デザインや動画作成に必要なイラストレーターとかプレミアとかアフターエフェクツだとかのソフトって一人じゃなかなか勉強できないので、先輩が教えてくれてわかりやすく身につけられるのが魅力です。でも、いくらソフトを使いこなせても、こういう広告を作ろうかというアイデアが浮かばなければいい広告は作れないので、想像力を働かせるのはやっぱり

大変です。

狩俣さん
私は最初から広告に興味があつて。大学で勉強しているのもメディアコミュニケーション学科ってところなので、最初からここに入ろうって決めていたんです。このサークルではいろんな人に出会えるんです。何かを制作しようって考えたときに、私のセンスだけだと足りないものがあるってあって、そんなときにいろんな人の作品に触れて、「この人が作っている作品すごいな」、「かわいいな」、「かつこいいな」とか、そういうのを吸収していくと、自分がレベルアップできるし、何より話していて楽しい。そこが魅力かなって思っています。バイトや勉強との両立は大変だけど。

土子さん
僕は中学・高校時代から広告に興味があつて、そういうサークルとかに入れたらいいなって思っていたので入りました。魅力はやっぱり達成感かな。いろんなサークルがあると思うんですけど、学べて楽しいサークルは少ないと思うんですよ。広告学研究会はそういう場所です。